



あきたにしました。
AKITA NI SHIMASHITA

連載特集

秋田デステイネーション

キャンペーンに向けて⑦



問い合わせ

観光課観光振興係

☎ 43-7072

昨年から大館樹海ドームに会場を移して行われた「本場大館きりたんぼまつり」(以下「きりたんぼまつり」)。秋田デステイネーションキャンペーンの中でも目玉となるイベントで、市内外からたくさんの方が集まります。

連載7回目となる今回は、きりたんぼまつりの実行委員長である石川崇さんにお話を伺ってみました。



秋田県マスコット スギツチ

今年のきりたんぼまつりの概要を教えてください。

本場大館きりたんぼまつりは「文化の継承をオール大館で」をコンセプトに、市内の若者123人が実行委員となり、関係機関のご協力の下、準備を進めています。

今年の開催日は10月12日(土)～14日(月)の3日間となります。「本場の味広がる感動」をテーマに、より多くのかたに楽しんでもらえるきりたんぼまつりにしたいと考えています。



第41回本場大館きりたんぼまつり
石川崇実行委員長

今回の見どころを教えてください。

きりたんぼまつりのイベントは大きく三つに分けられます。

一つ目は「出店」。本場大館の味を楽しむことができる「本場大館きりたんぼZON E」や様々なアイデアのきりたんぼが登場する「創作たんぼZON E」など多くの味を提供する店が軒を連ねます。また「秋田郷土食ZON E」や「地元有名店ZON E」などには、地元や秋田県内のおいしい食べ物がいっぱいと並びます。また、比内地鶏千羽焼きや天然アユの塩焼きなども販売されます。本場のきりたんぼや比内地鶏など、いろいろな食を楽しんでください。

二つ目は「ステージイベント」。大館の観光大使である因幡晃さんのコンサート

トを始め、市内の各種団体や学校のステージ、来年の国民文化祭に向けたステージのほか、サプライズゲストも予定しています。

三つ目は「体験」。きりたんぼ作りや曲げわっぱ作りなど、大館ならではの体験を楽しむことができます。また、旧小坂鉄道の線路を使ったレールバイクなどのアウトドア体験、小さなお子様でも楽しめる秋田杉の箸作り体験などもあります。

何か昨年と変わった点がありますか。

今年のきりたんぼまつりは、会場内の支払いが原則チケットでの精算(一部の店では現金精算可)となる「チケット制」を導入しています。

また、会場周辺の交通渋滞を緩和するため、樹海ドーム周辺の駐車場を有料(1台千円)にしました。前売り券は会場までのシャトルバス無料券も兼ねていますので、お越しの際はぜひシャトルバスをご利用ください。

市内の史跡案内も計画していると聞いていますか。

きりたんぼまつりを見に市外から大館市を訪れるかたのために、鳥潟会館

や櫻櫓館、錦神社、出川のケヤキ、曲田の教会の5カ所を中学生ボランティアや地域の皆さんに案内していただきます。市民の皆さんも、この機会に大館の名所を訪れてみてはいかがでしょうか。

最後にひと言お願いします。

皆さんに楽しいひと時をお過ごしただけのように、実行委員は日夜頑張っています。当日はぜひ会場にお越しください。市民一丸となって大館を盛り上げましょう。

きりたんぼまつりの詳しい内容掲載しているホームページもぜひご覧ください。

おもてなしコラム⑦

「違いが分かる人になろう」

様々な味のきりたんぼが楽しめるのは本場大館ならではですね。店によって味や見た目にどんな違いがあるのか。それが分かれば、きつとおもてなしの幅が更に広がりますよ。